



▲新緑の府民の森を一斉にスタート

# 1,745人の 日吉

## ボランティアスタッフは 支えの力で迎えた十回大会

日吉ダムマラソンは、多くのボランティアスタッフが大会の運営を支えました。コース上での給水係や監察

係、受付係、駐車場係、環境美化係、前日の会場設営や後片付けなど、三百五十人が運営に協力。

また、四月十四日の事前説明会では、AED（自動体外



▲給水所で選手たちを励まします



▲ゴール後に計測機を回収

式除細動器）講習を受け、本番に備えました。

さらに、明治鍼灸大学の協力で、ランナーをサポートする姿も見られました。

第一回大会から大会を支えてこられたボランティアスタッフの方の声をお届けします。



▲事前説明会でのAED講習

「やりがいを感じています」

岩田 勇さん (72歳)



これまでの全ての大会に参加してきました。参加者に美しいダム湖畔を楽しく走ってもらえると、ボランティアスタッフとしてのやりがいを感じます。これからも、参加者の思い出に残るような大会として、続けていきたいです。

「私たちの声援で元気に走って」

今西綾子さん (53歳)



ランナーに「がんばれ！」と声を掛けるのが楽しいです。私たちの声援で元気に走ってもらえることに、ボランティアスタッフとしての楽しさを感じます。この楽しさを通じて、これからも大会を盛り上げていきたいです。